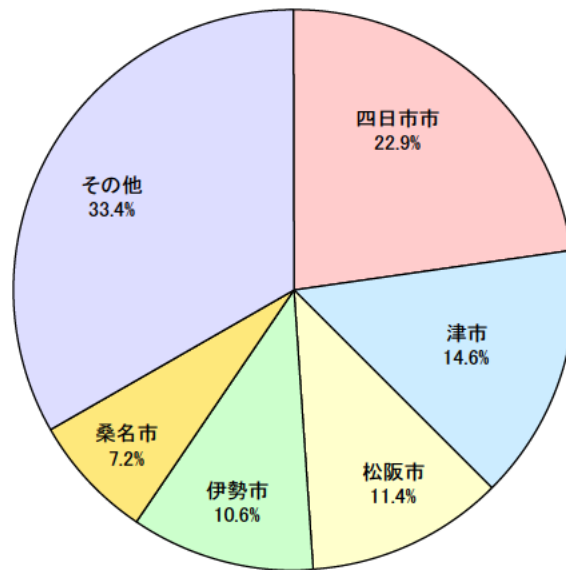


単位：事業所

市 町 名	平成19年	順位
四日市市	946	1
津市	604	2
松阪市	470	3
伊勢市	437	4
桑名市	298	5
鈴鹿市	279	6
伊賀市	204	7
志摩市	128	8
名張市	107	9
鳥羽市	78	10
熊野市	69	11
尾鷲市	65	12
亀山市	59	13
紀北町	57	14
いなべ市	44	15
川越町	36	16
菰野町	32	17
南伊勢町	32	17
東員町	31	19
大台町	29	20
多気町	28	21
明和町	21	22
大紀町	17	23
度会町	16	24
玉城町	13	25
紀宝町	13	25
御浜町	12	27
木曾岬町	8	28
朝日町	3	29
三重県	4,136	
全 国	334,799	

● 卸売業事業所数の割合



平成19年の県内の市町別卸売業事業所数は、四日市市が最も多く、県全体の約23%を占めています。次いで津市、松阪市、伊勢市、桑名市の順となっており、上位5市で県全体の約3分の2を占めています。

● グラフデータ

単位：事業所、%

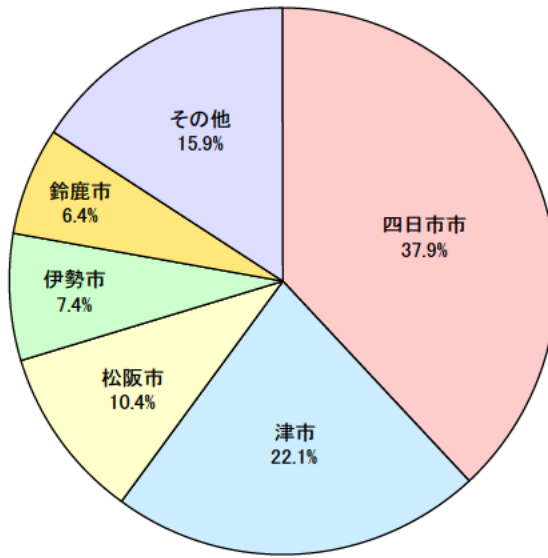
	H19年	割合
四日市市	946	22.9
津市	604	14.6
松阪市	470	11.4
伊勢市	437	10.6
桑名市	298	7.2
その他	1,381	33.4

【資料出所】
経済産業省「商業統計調査」
【備考】
調査期日は平成19年6月1日現在

単位：百万円

市 町 名	平成19年	順位
四日市市	761,816	1
津市	443,541	2
松阪市	208,151	3
伊勢市	147,585	4
鈴鹿市	128,326	5
伊賀市	85,014	6
桑名市	65,876	7
志摩市	20,220	8
川越町	17,142	9
尾鷲市	15,579	10
亀山市	13,782	11
名張市	12,584	12
鳥羽市	12,360	13
熊野市	11,831	14
紀北町	8,572	15
南伊勢町	8,031	16
菰野町	6,937	17
多気町	6,469	18
明和町	5,718	19
御浜町	5,292	20
東員町	5,283	21
いなべ市	4,554	22
大台町	3,961	23
木曾岬町	3,613	24
玉城町	2,161	25
大紀町	1,426	26
紀宝町	1,155	27
度会町	636	28
朝日町	239	29
三重県	2,007,855	
全 国	413兆5,317億円	

● 卸売業年間商品販売額の割合



平成19年の県内の市町別卸売業年間商品販売額は四日市市が最も多く、県全体の3分の1以上を占めています。次いで津市、松阪市、伊勢市、鈴鹿市の順となっています。

上位5市で県全体の84.1%を占めています。

● グラフデータ

単位：百万円、%

	H19年	割合
四日市市	761,816	37.9
津市	443,541	22.1
松阪市	208,151	10.4
伊勢市	147,585	7.4
鈴鹿市	128,326	6.4
その他	318,436	15.9

【資料出所】

経済産業省「商業統計調査」

【備考】

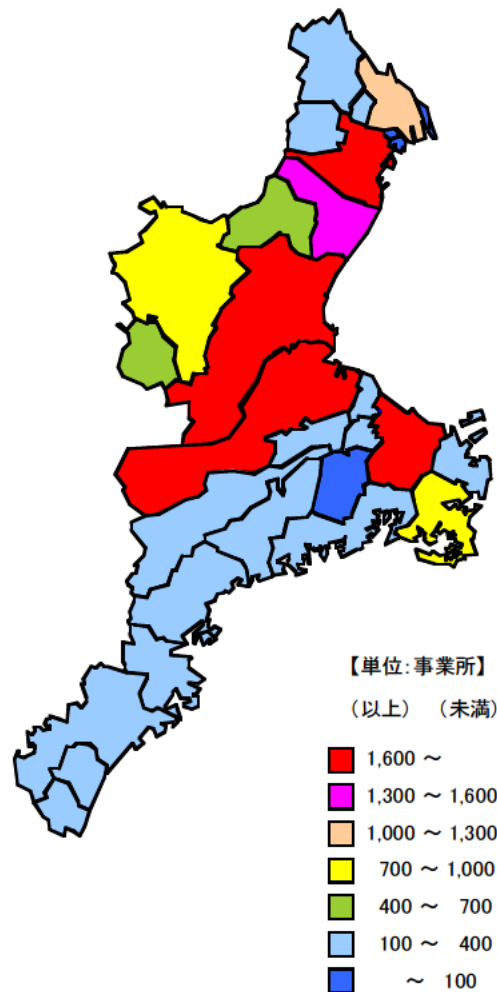
調査期日は平成19年6月1日現在

年間商品販売額は平成18年4月1日から平成19年3月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいい、消費税額を含む。

単位：事業所

市 町 名	平成19年	順位
四日市市	2,538	1
津市	2,303	2
伊勢市	1,730	3
松阪市	1,702	4
鈴鹿市	1,412	5
桑名市	1,292	6
伊賀市	969	7
志摩市	749	8
名張市	655	9
亀山市	401	10
熊野市	398	11
尾鷲市	389	12
鳥羽市	362	13
いなべ市	353	14
紀北町	318	15
菰野町	280	16
南伊勢町	225	17
大台町	173	18
大紀町	163	19
御浜町	159	20
明和町	154	21
東員町	140	22
多気町	138	23
玉城町	119	24
紀宝町	101	25
川越町	99	26
度会町	64	27
朝日町	60	28
木曾岬町	20	29
三重県	17,466	
全 国	1,137,859	

● 小売業事業所数



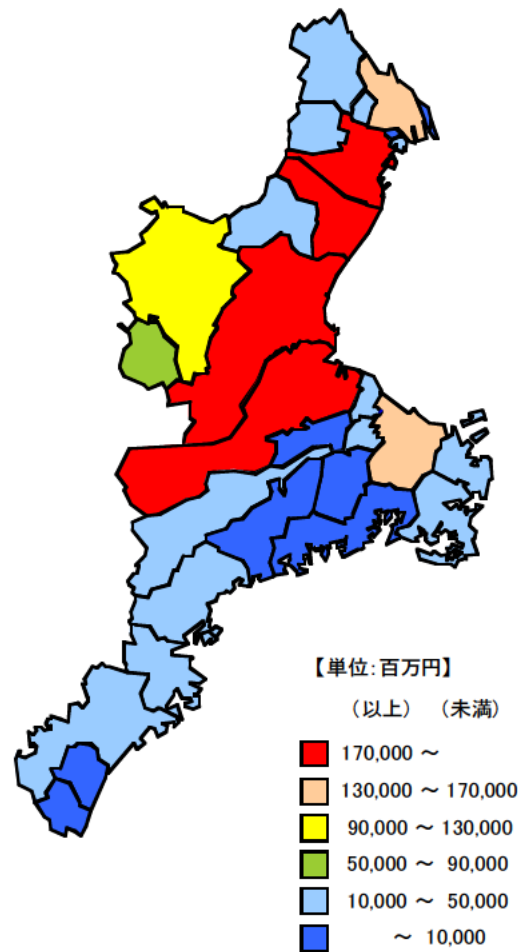
平成19年の県内の市町別小売業事業所数は四日市市が最も多く、県全体の14.5%を占めています。次いで、津市、伊勢市、松阪市、鈴鹿市の順となっています。上位5市で県全体の55.5%を占めています。

【資料出所】
経済産業省「商業統計調査」
【備考】
調査期日は平成19年6月1日現在

単位：百万円

市 町 名	平成19年	順位
四日市市	367,028	1
津市	303,084	2
鈴鹿市	206,256	3
松阪市	178,958	4
桑名市	168,106	5
伊勢市	160,049	6
伊賀市	105,741	7
名張市	79,374	8
志摩市	47,595	9
亀山市	40,971	10
菰野町	31,518	11
いなべ市	30,694	12
明和町	26,429	13
尾鷲市	24,221	14
熊野市	19,619	15
鳥羽市	18,229	16
東員町	17,692	17
玉城町	16,184	18
紀北町	14,686	19
川越町	12,460	20
大台町	10,560	21
多気町	9,443	22
南伊勢町	8,898	23
朝日町	7,485	24
紀宝町	6,492	25
御浜町	6,487	26
大紀町	6,287	27
度会町	5,478	28
木曾岬町	2,505	29
三重県	1,932,530	
全 国	134兆7,054億円	

● 小売業年間商品販売額



平成19年の県内の市町別小売業年間商品販売額は四日市市が最も多く、県全体の19.0%を占めています。次いで津市、鈴鹿市、松阪市、桑名市と続いています。上位5市で県全体の63.3%を占めています。

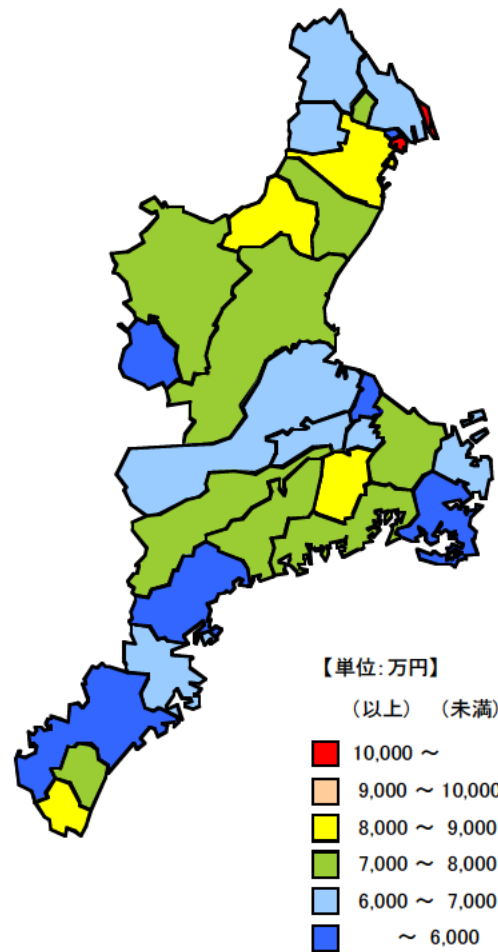
【資料出所】
経済産業省「商業統計調査」

【備考】
調査期日は平成19年6月1日現在
年間商品販売額は平成18年4月1日から平成19年3月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいい、消費税額を含む。

単位：万円

市 町 名	平成19年	順位
川 越 町	14,388	1
木 曾 岬 町	12,881	2
亀 山 市	8,539	3
四 日 市 市	8,384	4
紀 宝 町	8,313	5
度 会 町	8,311	6
南 伊 勢 町	7,678	7
東 員 町	7,552	8
鈴 鹿 市	7,534	9
伊 勢 市	7,533	10
伊 賀 市	7,521	11
御 浜 町	7,403	12
津 市	7,090	13
大 紀 町	7,068	14
大 台 町	7,047	15
松 阪 市	6,574	16
多 気 町	6,564	17
尾 鷲 市	6,542	18
玉 城 町	6,374	19
鳥 羽 市	6,272	20
いなべ市	6,243	21
桑 名 市	6,151	22
菰 野 町	6,007	23
名 張 市	5,958	24
紀 北 町	5,926	25
熊 野 市	5,903	26
志 摩 市	5,806	27
明 和 町	5,715	28
朝 日 町	5,445	29
三 重 県	7,108	
全 国	9,000	

● 小売業売場面積100㎡当たりの年間商品販売額



平成19年の県内の市町別小売業年間商品販売額（売場面積100㎡当たり）は川越町が1億4,388万円と最も多く、次いで木曾岬町の1億2,881万円となっており、県内でこの2町だけが1億円を超えて、全国平均の9,000万円を上回っています。

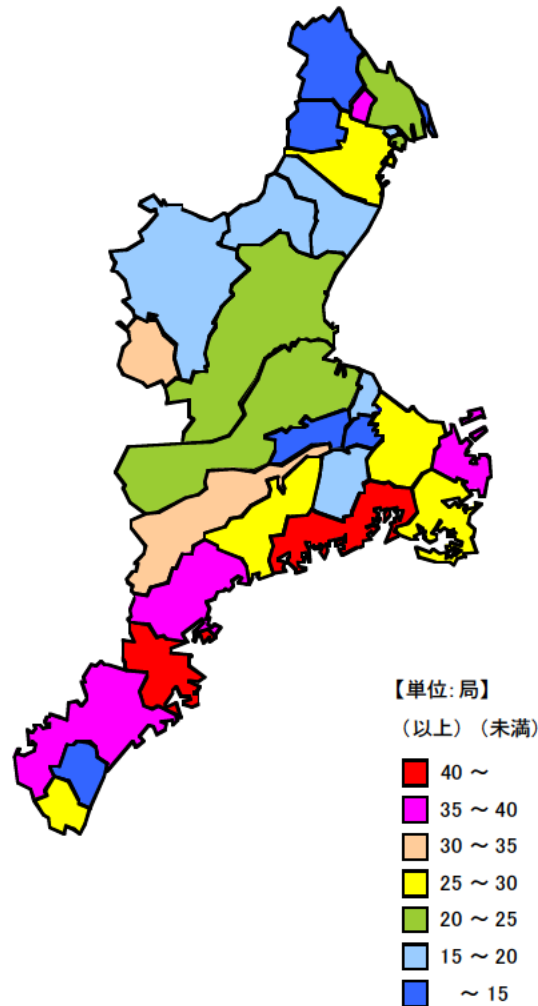
県の平均は7,108万円で、12位の御浜町までが県平均を上回っています。

【資料出所】
経済産業省「商業統計調査」

【備考】
調査期日は平成19年6月1日現在
年間商品販売額は平成18年4月1日から平成19年3月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいい、消費税額を含む。

単位：局

市 町 名	平成22年	順位
尾 鷲 市	51.6	1
南伊勢町	40.4	2
東 員 町	38.4	3
熊 野 市	36.8	4
紀 北 町	36.8	4
鳥 羽 市	36.2	6
大 台 町	33.3	7
名 張 市	30.4	8
志 摩 市	29.3	9
四日市市	27.4	10
大 紀 町	27.4	11
伊 勢 市	26.5	12
紀 宝 町	26.5	13
川 越 町	23.0	14
津 市	22.4	15
桑 名 市	22.1	16
松 阪 市	20.9	17
亀 山 市	19.4	18
朝 日 町	19.3	19
度 会 町	19.2	20
鈴 鹿 市	17.0	21
伊 賀 市	16.6	22
明 和 町	16.1	23
玉 城 町	14.3	24
いなべ市	14.1	25
多 気 町	13.7	26
菰 野 町	13.3	27
御 浜 町	12.9	28
木曾岬町	6.4	29
三 重 県	22.6	
全 国	20.0	

● 郵便局数(可住地面積100km²当たり)

平成22年末の三重県の可住地面積100km²当たりの郵便局数は、22.6局となっています。
市町別では、尾鷲市が51.6局と県内で最も多くなっており、次いで南伊勢町、東員町と続いています。
一方最も少ない市町は、木曾岬町（6.4局）で、次いで御浜町、菰野町となっています。

【資料出所】

日本郵政株式会社資料
総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

【算出方法】

郵便局数÷可住地面積×100

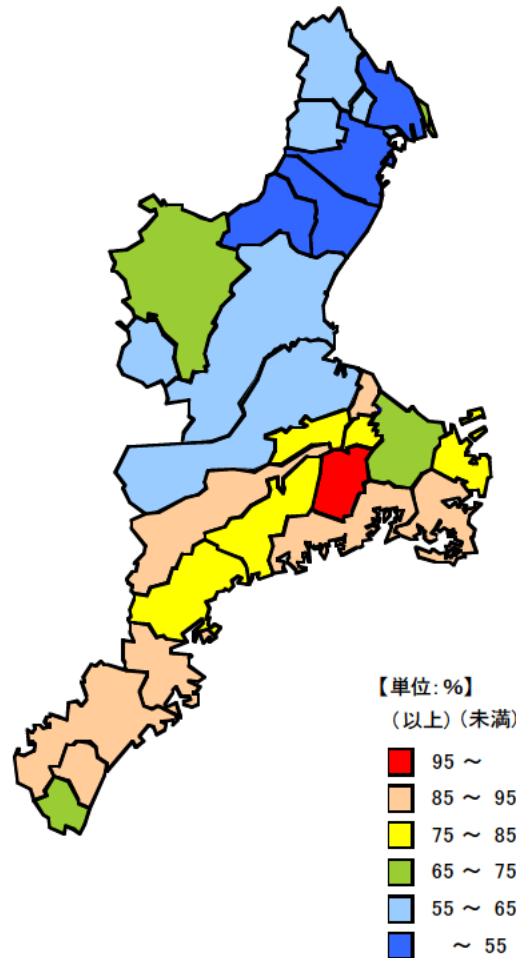
【備考】

郵便局数は平成22年12月31日現在の数値
可住地面積は、平成20年度の数値を使用した。

単位：％

市 町 名	平成21年度	順位
度 会 町	95.4	1
大 台 町	94.2	2
南 伊 勢 町	92.2	3
熊 野 市	88.4	4
明 和 町	88.1	5
御 浜 町	87.8	6
尾 鷲 市	85.2	7
志 摩 市	85.1	8
紀 北 町	84.3	9
玉 城 町	83.6	10
多 気 町	80.5	11
大 紀 町	77.8	12
鳥 羽 市	75.4	13
伊 勢 市	69.7	14
紀 宝 町	69.6	15
木 曽 岬 町	67.7	16
伊 賀 市	66.3	17
いなべ市	64.4	18
菰 野 町	63.7	19
名 張 市	63.7	20
松 阪 市	61.3	21
東 員 町	59.3	22
朝 日 町	58.6	23
津 市	56.9	24
桑 名 市	52.7	25
鈴 鹿 市	51.6	26
亀 山 市	51.0	27
四 日 市 市	50.7	28
川 越 町	(四日市市に含む)	
三 重 県	61.1	
全 国	***	

● 住宅用電話の加入世帯比率(加入電話及びINSの加入契約数)



平成21年度末における県内の市町別住宅用電話の加入世帯比率をみると、度会町が95.4%と最も高く、次いで大台町の、南伊勢町の順となっています。

一方、最も低いのは四日市市の50.7%、次いで亀山市、鈴鹿市となっています。

【資料出所】

西日本電信電話(株)三重支店資料
三重県政策部統計室「月別人口調査結果」

【算出方法】

電話加入数(住宅用)÷世帯数×100

【備考】

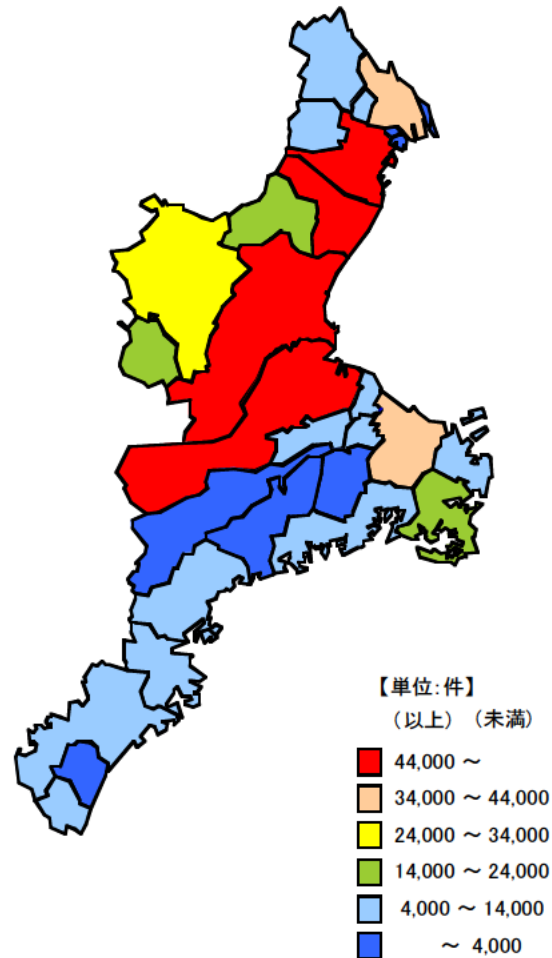
電話加入数は平成22年3月31日現在の数値で、川越町分は、四日市市に含まれており、内訳は不詳である。

世帯数は、平成22年4月1日現在の数。

単位：件

市 町 名	平成21年度	順位
四日市市	93,805	1
津市	90,628	2
鈴鹿市	56,106	3
松阪市	49,539	4
伊勢市	41,401	5
桑名市	40,929	6
伊賀市	26,011	7
名張市	21,707	8
志摩市	20,961	9
亀山市	14,205	10
いなべ市	13,293	11
菰野町	11,135	12
鳥羽市	9,159	13
尾鷲市	8,331	14
熊野市	8,101	15
紀北町	7,426	16
東員町	7,198	17
明和町	6,398	18
南伊勢町	5,920	19
多気町	4,709	20
玉城町	4,177	21
紀宝町	4,108	22
川越町	3,911	23
大紀町	3,774	24
大台町	3,664	25
御浜町	3,419	26
朝日町	2,688	27
度会町	2,414	28
木曾岬町	1,792	29
三重県	566,909	
全 国	38,932,215	

● テレビ受信契約数



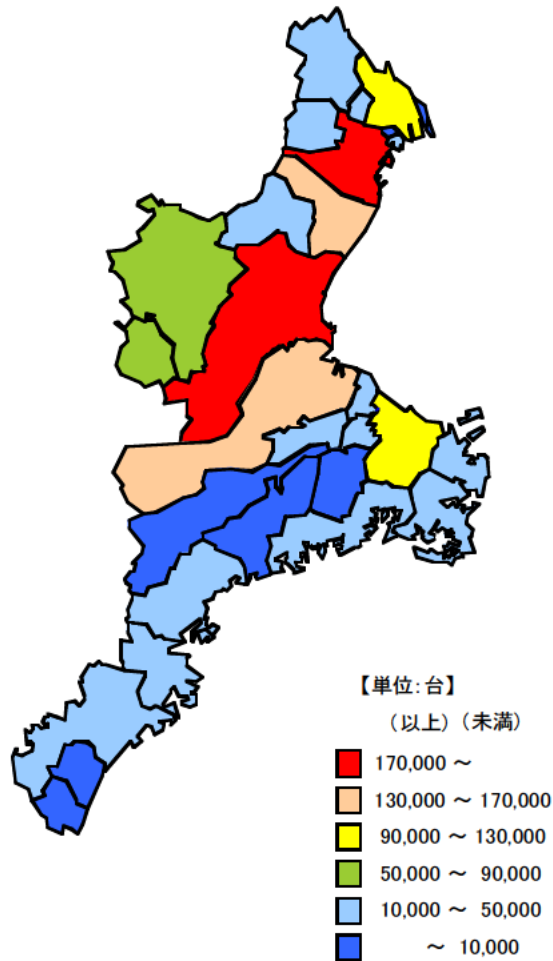
平成21年度末の県内の市町別テレビ受信契約数は、四日市市が最も多く、次いで津市、鈴鹿市、松阪市、伊勢市と続いています。

【資料出所】
日本放送協会「放送受信契約数統計要覧」
【備考】
平成22年3月31日現在

単位：台

市 町 名	平成21年度	順位
四日市市	230,418	1
津市	222,854	2
鈴鹿市	150,881	3
松阪市	136,253	4
伊勢市	99,057	5
桑名市	92,118	6
伊賀市	80,100	7
名張市	53,565	8
志摩市	43,798	9
亀山市	43,377	10
いなべ市	42,858	11
菰野町	35,871	12
東員町	20,588	13
明和町	18,795	14
鳥羽市	15,859	15
熊野市	14,835	16
紀北町	14,771	17
尾鷲市	14,645	18
多気町	14,296	19
玉城町	12,761	20
南伊勢町	12,065	21
川越町	10,670	22
大台町	9,456	23
紀宝町	9,360	24
大紀町	8,566	25
度会町	8,358	26
御浜町	7,960	27
木曽岬町	5,672	28
朝日町	5,271	29
三重県	1,460,122	
全 国	78,693,495	

● 自動車保有台数（総数）



平成21年度末の市町別自動車保有台数（総数）をみると、四日市市が230,418台と最も多くなっており、次いで津市、鈴鹿市、松阪市と続いています。

【資料出所】

中部運輸局三重陸運支局監修「三重県自動車数要覧」
国土交通省「自動車保有車両数統計」

【備考】

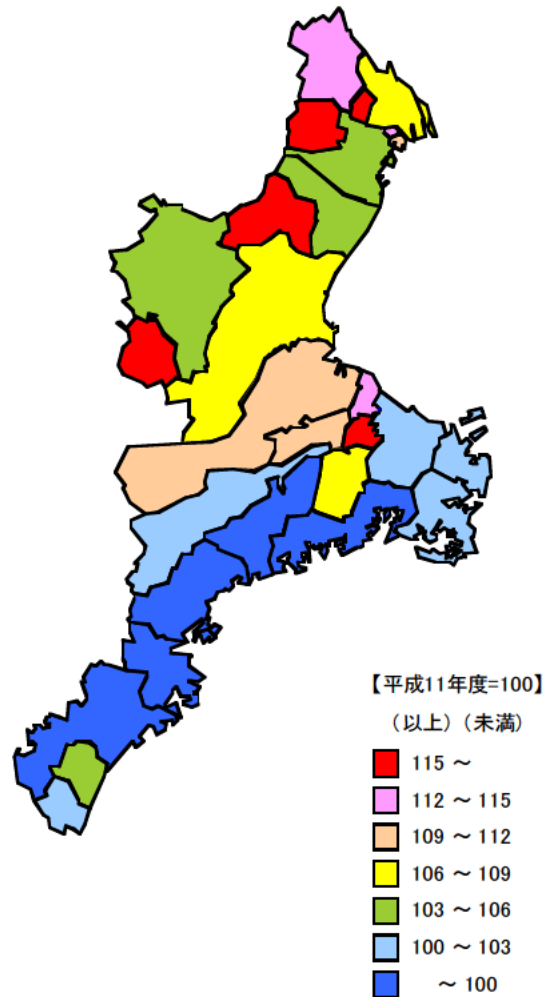
自動車保有台数（総数）は、登録車と二輪車、軽自動車の保有台数合計である。

三重県値には、所在不明分25,044台も含まれている。
平成22年3月31日現在の数値

平成11年度=100

市 町 名	平成21年度	順位
菟野町	124.7	1
東員町	119.7	2
亀山市	119.2	3
玉城町	115.2	4
名張市	115.2	5
朝日町	114.8	6
いなべ市	114.8	7
明和町	112.4	8
松阪市	110.2	9
川越町	109.9	10
多気町	109.8	11
木曾岬町	107.8	12
桑名市	107.8	13
度会町	107.2	14
津市	107.0	15
伊賀市	105.9	16
鈴鹿市	105.7	17
御浜町	105.5	18
四日市市	104.0	19
伊勢市	102.8	20
紀宝町	101.7	21
志摩市	101.6	22
大台町	101.0	23
鳥羽市	100.4	24
大紀町	97.7	25
紀北町	96.2	26
尾鷲市	96.1	27
南伊勢町	95.8	28
熊野市	95.2	29
三重県	108.9	
全 国	105.5	

● 自動車保有台数（総数）の伸び（平成11年度=100）



10年前である平成11年度を100として、平成21年度における市町別の自動車保有台数（総数）の伸びをみると、菟野町が124.7と最も高くなっており、次いで東員町、亀山市と続いています。

一方、100を下回っているのは熊野市の95.2、南伊勢町の95.8、尾鷲市の96.1、大紀町の97.7となっています。

【資料出所】

中部運輸局三重陸運支局監修「三重県自動車数要覧」
国土交通省「自動車保有車両数統計」

【算出方法】

平成22年3月末の自動車保有台数 ÷ 平成12年3月末の自動車保有台数 × 100

【備考】

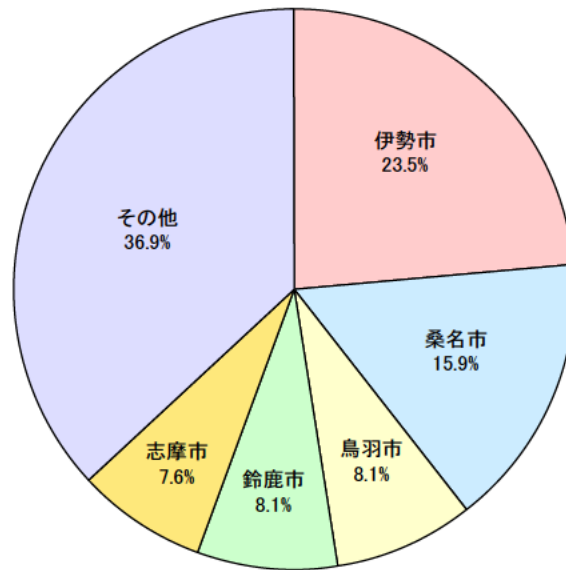
自動車保有台数（総数）は、登録車と二輪車、軽自動車の保有台数合計である。

三重県値には、所在不明分25,044台も含まれている。

単位：千人

市 町 名	平成21年	順位
伊 勢 市	12,532	1
桑 名 市	8,494	2
鳥 羽 市	4,297	3
鈴 鹿 市	4,292	4
志 摩 市	4,041	5
津 市	3,750	6
伊 賀 市	2,957	7
松 阪 市	2,195	8
菰 野 町	1,846	9
紀 北 町	1,554	10
熊 野 市	1,003	11
四 日 市 市	772	12
多 気 町	737	13
大 紀 町	610	14
尾 鷲 市	512	15
名 張 市	461	16
い な べ 市	438	17
大 台 町	399	18
東 員 町	383	19
朝 日 町	340	20
玉 城 町	328	21
御 浜 町	292	22
紀 宝 町	227	23
南 伊 勢 町	184	24
川 越 町	172	25
明 和 町	171	26
亀 山 市	161	27
度 会 町	101	28
木 曽 岬 町	59	29
三 重 県	53,309	
全 国	***	

● 観光レクリエーション入込客延数の割合



平成21年の市町別観光レクリエーション入込客延数をみると、伊勢市が12,532千人と最も多く、県全体の23.5%を占めています。次いで桑名市、鳥羽市、鈴鹿市、志摩市の順となっています。

上位5市で県全体の63.1%を占めています。

● グラフデータ

単位：千人、%

	H21年	割合
伊 勢 市	12,532	23.5
桑 名 市	8,494	15.9
鳥 羽 市	4,297	8.1
鈴 鹿 市	4,292	8.1
志 摩 市	4,041	7.6
そ の 他	19,654	36.9

【資料出所】

三重県観光局観光・交流室「観光レクリエーション入込客数推計書(全国観光統計基準採用)」

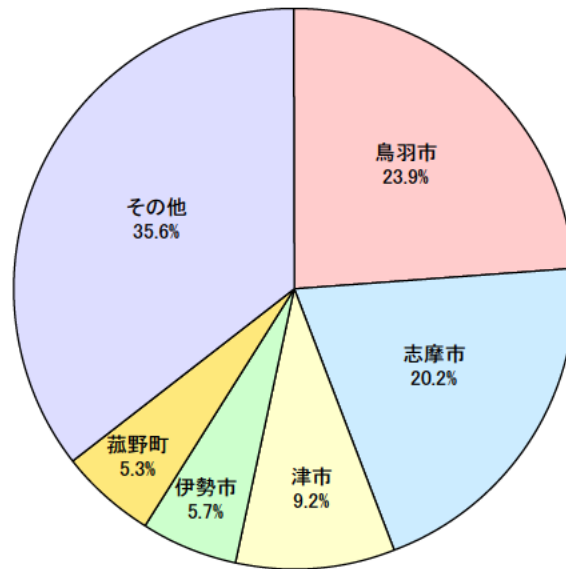
【備考】

観光レクリエーション入込客とは、その者の居住地が観光地の範囲の内か外か、あるいは移動距離が長いか短いかに関係なく、主として慰安、行楽、保健、休養、見学、研究、神仏詣、新婚旅行、海水浴、祭り、ゴルフ、〇〇狩り、釣り、登山、レクリエーション等の目的で観光地に入り込んだ者(延数)をいう。

単位：人

市 町 名	平成21年	順位
鳥 羽 市	18,290	1
志 摩 市	15,432	2
津 市	7,010	3
伊 勢 市	4,382	4
菰 野 町	4,080	5
鈴 鹿 市	3,885	6
四 日 市 市	3,209	7
桑 名 市	3,125	8
伊 賀 市	2,976	9
熊 野 市	2,824	10
紀 北 町	2,344	11
松 阪 市	2,065	12
亀 山 市	1,539	13
名 張 市	1,509	14
尾 鷲 市	1,261	15
いなべ市	864	16
大 紀 町	647	17
多 気 町	414	18
大 台 町	398	19
木 曾 岬 町	79	20
明 和 町	60	21
御 浜 町	47	22
東 員 町	—	—
朝 日 町	—	—
川 越 町	—	—
玉 城 町	—	—
度 会 町	—	—
南 伊 勢 町	—	—
紀 宝 町	—	—
三 重 県	76,440	
全 国	***	

● 宿泊収容力の割合



平成21年の市町別宿泊収容力をみると、鳥羽市が18,290人と最も大きく、県全体の23.9%を占めています。次いで志摩市、津市、伊勢市、菰野町の順となっています。

上位5市町で県全体の約65%を占めています。

● グラフデータ

単位：人、%

	H21年	割合
鳥 羽 市	18,290	23.9
志 摩 市	15,432	20.2
津 市	7,010	9.2
伊 勢 市	4,382	5.7
菰 野 町	4,080	5.3
そ の 他	27,246	35.6

【資料出所】

三重県観光局観光・交流室「観光レクリエーション入込客数推計書(全国観光統計基準採用)」

【備考】

宿泊収容力は、登録ホテル、登録旅館、国際観光旅館連盟、国際観光旅館連盟、普通旅館(ビジネスホテルを含む)、民宿、ユースホステル、国民宿舎・国民保養センター等、保養所・寮、ペンション、オートキャンプ場、キャンプ場、バンガローの合計である。